

畑の健康診断「ヘソディム」によるキャベツ根こぶ病対策

利用対象：キャベツ栽培指導者

土壌病害であるキャベツ根こぶ病は、発病後の防除対策ができないため、発病の有無にかかわらず「とりあえず」防除を行うことが多くなっています。


ヘソディムは健康診断を基にした土壌病害管理の略称です。診断項目の基準値を基に、畑の「発病ポテンシャル」を評価し、それに応じた防除対策の意思決定を目的としています。

定植前に畑の健康診断を行う技術が必要

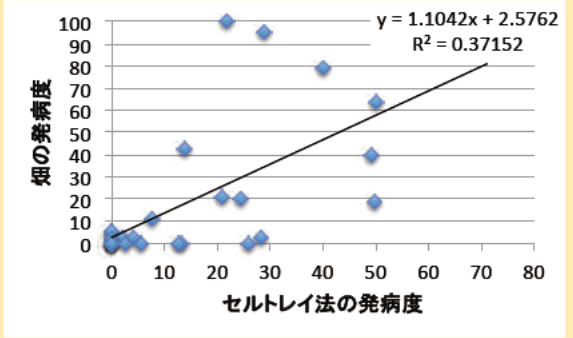
診断項目の選定とその基準値の設定が課題

発病ポテンシャル(発病しやすさ)推定のための健康診断項目を整理しました！

セルトレイ検定



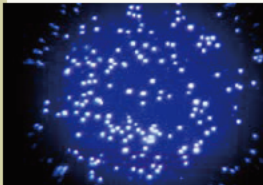
5月中旬に検査圃場の土壌をセルトレイ検定(吉本、2001)し、発病ポテンシャルを推定します。



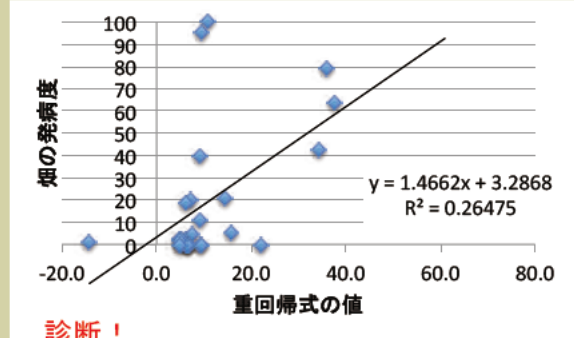
診断！

セルトレイ法で発病があれば、発病ポテンシャルレベル 3、発病がなければレベル 2。

病原菌密度調査



17項目から、「病原菌密度」、「前作発病程度」、「土壌 pH」の3項目を選抜し、重回帰式を求めました。



診断！

発病ポテンシャル ≥ 20 : レベル 3、 ≥ 10 : レベル 2、 < 10 : レベル 1 ※発病ポテンシャルの値 = $2.824 + (0.0003374 \times \text{病原菌密度}) + (26.66 \times \text{土壌 pH 指数}) + (1.475 \times \text{前作発病程度指数})$

発病ポテンシャルに応じた対策

レベル 1

基幹防除対策の励行
(土壌 pH の矯正
畑の排水処理など)

レベル 2

基幹防除対策に加え、
育苗箱灌注を処理
(殺菌剤代: 約 3 千円/10a)

レベル 3

基幹防除対策に加え、
育苗箱灌注 + 土壌混和剤
を処理(同: 約 1 万 8 千円/10a)

お問い合わせ先	農産物安全安心研究課	鈴木啓史、黒田克利	電話 0598-42-6360
	中央農業改良普及センター	水谷嘉之、清水秀巳	電話 0598-42-6715
参考になる資料	キャベツ根こぶ病 診断・対策支援マニュアル 三重農研HP : http://www.mate.pref.mie.lg.jp/marc/KenSeika/index.htm		